平成23年度 小笠原研究施設利用者一覧

期間	所属・職・氏名	目的
23. 4. 1 ~ 23. 4. 6	理工学研究科 院 生 常木静河	小笠原産タブノキ属植物の開花期調査および サンプリング
23. 4. 1 ~ 23. 4. 13	人文科学研究科 客員研究員 室谷雅彦	小笠原の欧米系島民に関する記録映画作成の ため
23. 4. 16 ~ 23. 4. 19	人文社会·社会人類学分野 教 授 鄭 大均	小笠原に関する人文・社会に関する予備調査
23. 4. 23 ~ 23. 4. 26	理工学研究科 客員研究員 吉田圭一郎 (横浜国立大学教育 人間科学部准教授) 横浜国立大学教育人間 科学部 学部4年 山本 大	水文気候条件の季節変化が固有植生に与える 影響について
23. 4. 30 ~ 23. 5. 4	理工学研究科 客員研究員 石田 厚 (京都大学生態学研究 センター教授) 茨城大学理学部 教 授 山村靖夫 山梨県環境科学研究所 主任研究員 中野隆志 茨城大学理学部 学部4年 才木真太郎 国立環境研究所 地球環境 研究センター 非常勤研究員 安立美奈子	小笠原の植物の生理生態学的研究
23. 5. 4 ~ 23. 5. 14	理工学研究科 院 生 常木静河	小笠原産タブノキ属植物の開花期調査および サンプリング
23. 6. 1 ~ 23. 6. 3	理工学研究科 院 生 常木静河	小笠原産タブノキ属植物の開花期調査および サンプリング
23. 6. 12 ~ 23. 6. 15	京都大学大学院理学研究科 生物科学専攻 院 生 座安佑奈	小笠原諸島の生物多様性とその保全に関する 研究

期間	所属・職・氏名	目的
23. 6. 12 ~ 23. 6. 21	理工学研究科 助 教 加藤英寿 理工学研究科 助 教 清水 晃 都市教養学部生命科学 コース 学部4年 矢島卓也	小笠原諸島の生物多様性とその保全に関する研究
	京都大学農学部森林科学科学部4年 山本良介	
23. 6. 18 ~ 23. 7. 15	理工学研究科生命科学専攻 特任研究員 畑 憲治	小笠原諸島における外来植物に関する調査
23. 6. 20 ~ 23. 7. 15	理工学研究科 客員研究員 川上和人 (森林総合研究所主任 研究員) 東北大学生命科学研究科 院 生 青山夕貴子	小笠原の鳥類相と生態に関する研究
23. 6. 24 ~ 23. 6. 27	森林総合研究所森林遺伝 研究領域 領域長 吉丸博志	小笠原諸島における外来植物に関する調査
23. 6. 24 ~ 23. 7. 3	森林総合研究所森林遺伝 研究領域 研究員 鈴木節子	小笠原諸島における外来植物に関する調査
23. 6. 24 ~ 23. 7. 10	人文科学研究科 客員研究員 室谷雅彦	小笠原の欧米系島民に関する記録映画作成の ため
23. 6. 30 ~ 23. 7. 10	理工学研究科 特任研究員 郡 麻里	希少植物に対する外来植物の影響に関する調 査
23. 6. 30 ~ 23. 7. 10	理工学研究科 院 生 常木静河	小笠原産タブノキ属の人口授粉実験およびサ ンプリング
23. 6. 30 ~ 23. 7. 15	都市教養学部生命科学 コース 学部4年 高岡 愛	小笠原諸島における外来植物に関する調査

期間	所属・職・氏名	目的
23. 7. 7	理工学研究科	小笠原の植物の生理生態学的研究
23. 7. 10	客員研究員 石田 厚 (京都大学生態学研究 センター教授) 山梨県環境科学研究科 主任研究員 中野隆志 山梨県環境科学研究所 主 任 加藤 悟 茨城大学理学部 学部4年 才木真太郎 神戸大学農学部 研究生 吉村健一 理工学研究科 客員研究員 河原崎里子	小立(M ▼) 11世初 ▼) 二全工(公子口) 刊) し
23. 8. 1 ~ 23. 8. 15	人文科学研究科 客員研究員 室谷雅彦	小笠原の欧米系島民に関する記録映画作成の ため
23. 8. 4 ~ 23. 8. 15	人文科学研究科 客員研究員 チャールズ・フォックス (立命館大学教授)	小笠原の欧米系島民に関する記録映画作成の ため
23. 8. 13 ~ 23. 8. 15	オープンユニバーシティ 教 授 ロングダニエル	小笠原の野外講座の準備
23. 8. 16 ~ 23. 8. 19	理工学研究科 教学 で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	都市教養プログラム「自然と社会と文化」野外集中講義小笠原編

期間	所属・職・氏名	目的
23. 8. 16	理工学系	都市教養プログラム「自然と社会と文化」野
~	学部1年 鳥井友理香	外集中講義小笠原編
23. 8. 19	学部2年 湯澤 亮	
	学部3年 松村 賢	
	都市環境学部	
	学部1年 伊藤大介	
	学部2年 座間千春	
	学部3年 本名 涼	
	人文科学研究科	
	院生今村圭介	
	京都大学法学部	
	学部1年 孝橋将吾	
	京都大学工学部	
	学部1年 宮田悠佑	
	コスモ石油中央研究所 研究員 伊藤聡史	
00.0.10		上秋南市场北方自口1988上为司和城市14.55~
23. 8. 19	人文科学研究科	小笠原の欧米系島民に関する記録映画作成の
23. 9. 7	客員研究員 室谷雅彦	ため
23. 8. 19	人文科学研究科	小笠原の欧米系島民に関する記録映画作成の
~ ~	客員研究員 チャールズ・フォックス	ため
23. 9. 7	(立命館大学教授)	
22.0.11		
23. 9. 11	理工学研究科生命科学専攻	小笠原諸島における外来植物に関する調査
~	特任研究員 畑 憲治	
23. 9. 20		
23. 9. 11	都市教養学部生命科学	小笠原諸島における外来植物に関する調査
~	コース	
23. 10. 15	学部4年 高岡 愛	
23. 9. 17	理工学研究科	希少植物に対する外来動物および干ばつの影
~	特任研究員 郡 麻里	響に関する調査
23. 9. 19		
23. 9. 23	理工学研究科	小笠原産タブノキ属植物の開花期調査および
~	院 生 常木静河	サンプリング
23. 10. 3		
23. 9. 23	都市環境学部	首都大学東京ECO-TOPインターンシップの
~	学部3年 新井風音	実施
23. 10. 3	同 真田 風	

期間	所属・職・氏名	目的
23. 10. 6 ~ 23. 10. 9	理工学研究科 院 生 須貝杏子 森林総合研究所 森林遺伝領域 研究員 鈴木節子	小笠原広域分布種の遺伝解析用サンプル採取
23. 10. 6 ~ 23. 10. 9	理工学研究科 客員研究員 吉田圭一郎 (横浜国立大学教育 人間科学部准教授) 横浜国立大学大学院 環境情報学府 院 生 新井千乃	気候変化が小笠原諸島の固有植生に与える影響について
23. 10. 6 ~ 23. 10. 15	理工学研究科 客員研究員 川上和人 (森林総合研究所主任 研究員) 東北大学生命科学研究科 院 生 青山夕貴子	小笠原の鳥類相と生態に関する研究
23. 10. 12 ~ 23. 10. 15	理工学研究科 特任研究員 郡 麻里	希少植物に対する外来動物の影響に関する調 査
23. 10. 12 ~ 23. 10. 22	理工学研究科 助 教 加藤英寿 理工学研究科 院 生 川又由仁 都市教養学部生命科学 コース 学部4年 池田隆樹 京都大学農学部森林科学科 学部4年 山本良介	小笠原諸島の生物多様性とその保全に関する 研究
23. 10. 19 ~ 23. 11. 5	人文科学研究科 客員研究員 室谷雅彦	小笠原の欧米系島民に関する記録映画作成の ため
23. 10. 26 ~ 23. 11. 5	理工学研究科 院 生 常木静河 高知大学理学部自然環境 科学科 学部4年 谷島麻美	小笠原産タブノキ属植物の人工授粉実験
23. 11. 2 ~ 23. 11. 5	人文科学研究科 教 授 ロングダニエル	国立国語研究所の『方言の形成過程解明のための全国方言調査』の父島調査

期間	所属・職・氏名	目的
23. 11. 9 ~ 23. 11. 20	都市環境科学研究科都市 基盤環境学域 助教山崎公子 都市環境学部 学部4年村山道彦 同原田高志	小笠原の上水道に関する研究
23. 11. 17 ~ 23. 11. 20	理工学研究科 客員研究員 石田 厚 (京都大学生態学研究 センター教授) 山梨県環境科学研究所 主任研究員 中野隆志 森林総合研究所関西支所 ポスドク 吉村健一 茨城大学理学部 学部4年 才木真太郎 滋賀県立大学環境科学部 学部4年 奥野匡哉	小笠原の植物の生理生態学的研究
24. 2. 7 ~ 24. 2. 10	理工学研究科 客員研究員 吉田圭一郎 (横浜国立大学教育人間 科学部准教授)	気候変化が小笠原諸島の固有植生に与える影響について
24. 2. 13 ~ 24. 2. 22	都市環境科学研究科 特別研究学生 矢加部友 (千葉大学大学院園芸学 研究科院生)	小笠原諸島におけるリュウキュウマツの分布 および生育環境調査
24. 3. 8 ~ 24. 3. 11	理工学研究科 教 授 可知直毅 助 教 加藤英寿	日本ペドロジー学会小笠原巡検
24. 3. 8 ~ 24. 3. 11	都市教養学部生命科学 コース 学部4年 村上勇樹	小笠原諸島産ヤモリ類の分布に関する調査
24. 3. 8 ~ 24. 3. 11	都市教養学部生命科学 コース 学部4年 星野里奈 学部3年 新田竜斗 同 大門夢果 農業環境技術研究所 研究員 大澤剛士	小笠原諸島の生物多様性とその保全に関する 研究
24. 3. 8 ~ 24. 3. 17	都市環境学部 助 教 有馬貴之	小笠原諸島の観光状況と研究・調査の取りま とめ状況の把握
24. 3. 28 ~ 24. 3. 31	人文科学研究科 教 授 ロングダニエル 人文科学研究科 院 生 磯野英治	小笠原父島欧米系島民の談話的特徴に関する 実態調査

平成23年度小笠原研究施設等月別利用状況

(単位、人・目)

	区	分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		実利用者数	2	1	2	0	3	0	1	2	0	0	0	4	15
	教 員		(1)	(1)											(2)
		延利用者数	5	4	20	0	11	0	11	16	0	0	0	22	89
			(1)	(4)											(5)
		/大工II □ 大米/	3	2	7	4	17	4	12	6	0	0	0	5	60
施	院生	実利用者数	(2)	(1)	(3)	(2)	(2)		(4)	(3)					(17)
設	学部生	ガガロロナメル	11	15	40	44	68	44	87	42	0	0	0	20	371
1		延利用者数	(5)	(4)	(25)	(19)	(8)		(31)	(13)					(105)
利	客 員	され ロコヤギ	5	3	6	9	7	4	5	4	0	0	2	1	47
用	研究員	実利用者数	(2)	(2)	(2)	(4)	(1)		(1)	(2)				(1)	(15)
者	研究生	延利用者数	20	12	43	70	65	27	35	17	0	0	14	4	310
	研修員		(2)	(8)	(11)	(15)	(4)		(4)	(8)				(4)	(56)
		実利用者数	10	6	15	14	27	8	18	12	0	0	2	10	122
	H ≃1.		(5)	(4)	(5)	(7)	(3)	(0)	(5)	(5)	(0)	(0)	(0)	(1)	(34)
	月計	延利用者数	36	31	103	118	144	71	133	75	0	0	14	46	770
			(8)	(16)	(36)	(38)	(12)	(0)	(35)	(21)	(0)	(0)	(0)	(4)	(166)
		延利用日数	0	0	7	15	4	9	6	12	0	0	0	8	61
1	査 車 用状況	延 走 行距 離 数	0	0	221	222	104	191	129	355	0	0	0	237	1459
		当月最終 走行距離	4011	4011	4232	4454	4558	4749	4878	5233	5233	5233	5233	5470	
		/大工II □ 大半/-	4	3	14	15	21	32	16	1	10	1	5	10	132
2	2年度	実利用者数			(6)	(3)	(1)	(2)	(2)		(4)		(1)	(1)	(20)
F	計	延利用者数	28	23	118	189	183	248	112	4	58	1	37	63	1064
		严刊用有 数			(30)	(54)	(30)	(10)	(13)		(18)		(4)	(4)	(163)

(注意)

- 1 延利用者数は、3泊4日の場合、4人として計上した。
- 2 () 内の数は、本学に籍を持たない共同研究者であり、内数とした。
- 3 教員には、名誉教授を含む。
- 4 業者は、客員研究員研究生研修員の()に入れた。